

すぴか書房の本

がん看護から

がん看護の魅力—私たちが
看護師でありつづける理由

荒川唱子 ●● 編

がん看護研究会

A 5 判 151 頁

定価（本体 1,800 円＋税）



ISBN978-4-902630-22-0

福島でがん看護研究会が発足して 15 年。メンバーそれぞれが自らに問いかけ、看護師としての歩みを振り返りつつ原点を確認する。草の根の看護論。困難も多いがん看護の中で、「なお看護師でありつづけたいと思わせる看護の魅力、仕事の喜びをこそ声にする必要がある、と思うのである」（まえがき）。

〔主要目次〕 カッコ内は著者

I それぞれのがん看護…私の大切な教師たち（安斎 紀） 基本的なケアこそ；疼痛コントロールも告知もなかった時代、そして今も（橋本淳子） 私の原点；初めてがん看護を深く意識したエピソード（舟山明美） 少しでも心身が楽になりますように；補完代替療法の魅力と可能性（土谷恭子） がん看護への道；看取りに真剣に向き合うようになるまで（熊田市子） 緩和ケアへの関心（崎山栄子） 考えつづけていくからこそ得るもの（星野聡子） がん看護に魅せられて（荒川唱子）
がん看護の質的向上を目標として（渋谷登美代） 残された時間を大事に過ごし「最後の仕事」を果たした看護師 Y さんのこと（富永昭子） ■メッセージ：看護師が患者になって（服部由美子） 支え合いと感謝の気持ち（清水千世）
II 一歩先へ—看護にできることの追求…看護の多様性と創造性；看護師人生を振り返って（小石澤ゆかり） ホスピスナースになれたシアワセ（戸室真理子） 同じ看護の一日はない；ハウツーでは解決しないがん看護（氏家由紀子） ターミナルケアの魅力（久保木優佳） 自分で自分のことを決める人が増えるから、手伝ってあげてね（藤本順子） 思いを理解しよう（後藤郁子） ホスピスナースとして、緩和ケアチーム専従看護師として（千葉久美子） がん看護の道を歩む原動力（幕田 望） 臨床が好きだからそこにいる；がん看護専門看護師として（保坂ルミ）
III 明日に向かって（座談会 ● 保坂ルミ 渋谷登美代 安斎 紀 荒川唱子）…書くことの意味、読むことで伝わるもの／知識、技術、感性、経験／専門看護師の自覚について／事例検討会—同じ事例ということはない／がん看護を学び、語り合える拠点として

編者（あらかわしょうこ）：福島県立医科大学名誉教授

(2014.12)

★書店でお買い求めください。専門書店以外では棚にない場合が多いと思いますが、お取り寄せは必ず可能です。
★直接注文も承ります。代金後払、振替用紙（払込料金小社負担）同封にて直送します（送料：200 円、2 冊以上同時注文は無料）。郵便、FAX、電話、E メール chumon@spica-op.jp 等でお申し付けください。小社ホームページでもご案内しています。

裏面を注文票としてご利用ください。

すぴか書房 〒351-0114 和光市本町 2-6 レインボープラザ 602 TEL 048-464-8364 FAX 048-464-8336

<http://www.spica-op.jp>

【注文票】 *書店を通される場合にも本票を利用されると確実です。ご利用の書店にお渡しください。

すぴか書房 宛 FAX 048 - 464 - 8336

書名	がん看護から がん看護の魅力—私たちが看護師でありつづける ^{わけ} 理由 定価（本体 1,800 円＋税） ISBN978-4-902630-22-0		冊 注文します。	
発行所	すぴか書房	〒 351-0114 和光市本町 2-6 レインボープラザ 602 TEL 048-464-8364 E メール chumon@spica-op.jp	日付	月 日
お客様（お届け先）	ご住所 〒			
	フリガナ お名前	電話 E メール：	FAX	

--

書店様へ●貴店名（番線）を左の□内に押印の上、直接小社宛に送信してください。
早速取次に手配いたします。

● ご用命はぜひ当店へ